〔山形県山形市〕

- 〇村木沢地区は、芋煮に使用するブランド芋「悪戸いも」や「秘伝豆」の産地であるが、春から秋にかけての集客がほとんどで、冬場は農家の収入がなかったため、冬の農家の暮らしを滞在交流型コンテンツとして転換し、通年での農的暮らし体験の提供を目指す。
- ○冬に収益を得る手段として開発した「雪下キャベツ掘り」や「秘伝豆の選別体験」が旅行客に概ね好評であり、体験プログラムとしての商品化など 農泊の継続的な活動に取組み始めている。

山形県山形市

【採 択 年 度】 平成29年度

文殊堂/あじさい祭り

【事業実施期間】 平成29~30年度



【実施体制】 農事組合法人村木沢あじさい営農組合 (事業実施主体) 体験·交流 中心的な役割 宿泊 食事 その他 部門 部門 を担う団体 部門 •山形市 ※農事組合 ·組合員 ·組合内 ・(株)おもてなし 法人村木沢 指導者 (農家) フ°ロク"ラム あじさい営農 山形 ・ホテル、 •地域内 ·農家 組合 ・ガイド、等 •阪急交诵社 旅館 飲食店 ・(株)マインドシェア 事務局 (市内外)・ホテル等

【特徴的な取組】

- •村木沢地区地域資源観光コンテンツ資源調査
- ・地元住民・農家等へのヒアリング調査
- ・旅行社による芋煮会の開催および需要性調査の実施
- ・地域住民を集めた「あじさい会」の開催
- ・モニターツアーの開催およびツアー内容のブラッシュアップ
- ・観光コンテンツ案の開発、商品化、ならびに運営体制整備の実施



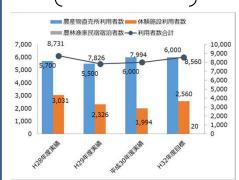




【取組内容】

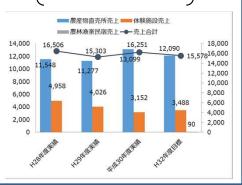
- 1. 旅行社による芋煮会の開催および需要性調査の実施
- 2. あじさいライフ体験プログラム内容のブラッシュアップ
- ・専門家ワークショップ開催※新しい冬の体験プログラム
- 3. 観光コンテンツ(滞在交流型プログラムあじさいライフ体験)運営体制整備
- ・モニターツアー募集、開催
- 〇平成30年度 <国内、通年>
- 1) 利用者数合計 (直売所、体験プログラム 利用者数合計)
 - ・約7994人

うち、あじさいライフ 体験者数 433人



- 〇平成30年度 <全体、通年>
- 2) 売上げ(体験プログラム、 直売所売上げ)の実績 ・16.251千円

うち、あじさいライフ体験 販売売上げ 650千円



インバウンド対応状況(青:対応)					
Wi-Fi	洋式トイレ	キャッシュ レス	外国語 HP	外国語 案内表示	外国語 ネット予約
Wiei	4	¥		Aa	